



RAKUNO GAKUEN UNIVERSITY

酪農学園大学



市民公開講座

2019年度



酪農学園大学社会連携センター 地域連携課

2019年度 開催スケジュール

開催日時	講座名	掲載ページ
4月20日(土) 10:00～12:00	人と動物の素敵な関係講座Ⅰ	3
5月11日(土) 10:00～12:00	パソコン講座	4
6月22日(土) 9:30～11:30	野生動物講座	5
6月30日(日) 10:00～11:30	園芸学講座	6
7月 6日(土) 9:30～11:30	人と動物の素敵な関係講座Ⅱ	7
7月14日(日) 10:00～15:00	円山動物園体験講座	8
7月28日(日) 9:00～12:10	たのしい理科実験講座Ⅰ	9
8月 3日(土) 9:00～12:10	たのしい理科実験講座Ⅱ	10
8月24日(土) 9:00～12:10	人と動物の素敵な関係講座Ⅲ	11
8月31日(土) 9:30～11:30	人と動物の素敵な関係講座Ⅳ	12
9月 7日(土) 10:00～11:30	気象学講座	13
9月28日(土) 9:00～13:00	ドローン講座	14
10月19日(土) 9:00～11:30	人と動物の素敵な関係講座Ⅴ	15
11月 2日(土) 10:00～12:00	今日から役立つ食育講座	16
11月 9日(土) 9:00～12:00	バキバキ筋トレ講座(第1回) ※全2回 両日参加可能な方対象	17
11月16日(土) 9:00～12:00	やさしい運動健康講座	18
12月 7日(土) 9:30～12:30	獣医の卵たちによる勉強会(前編)	19
12月 8日(日) 9:30～12:30	獣医の卵たちによる勉強会(後編)	19
1月11日(土) 9:00～12:00	バキバキ筋トレ講座(第2回) ※第1回参加者対象	17
2月22日(土) 9:30～11:30	家庭菜園講座	20

すべての講座が道民カレッジ、えべつ市民カレッジ連携講座に認定されています。

定員	受講料	申込締切	備考
30名	1,000円	3月29日(金)	 
30名	1,000円	4月19日(金)	 
30名	1,000円	5月31日(金)	  
30名	1,000円	6月10日(月)	  
30名	1,000円	6月14日(金)	  
30名	1,000円	6月24日(月)	  
50名	1,000円	7月 8日(月)	 
50名	1,000円	7月12日(金)	     
30名	1,000円	8月 2日(金)	  
30名	1,000円	8月 9日(金)	 
30名	1,000円	8月16日(金)	  
15名	1,500円	9月 6日(金)	   
30名	1,000円	9月27日(金)	 
30名	2,000円	10月11日(金)	   
20名	1,000円	10月18日(金)	 
30名	1,000円	10月25日(金)	 
50名	無料	11月22日(金)	 
50名	無料	11月22日(金)	 
			 
50名	1,000円	2月 3日(月)	 

4月20日(土)

講 義

人と動物の素敵な関係講座 I

講義 10:00～12:00

「犬の歯周病とデンタルケア」

講師：獣医保健看護学類 講師 八百坂 紀子

本講義では、犬の歯の病気として発生頻度のとても高い歯周病について、その成り立ちや予防のためのデンタルケアについてお話しします。歯周病とは、歯周組織（歯肉、セメント質、歯根膜、歯槽骨）の炎症であり、その原因といわれている歯垢や歯石は3歳以上のほとんどの犬の歯面に付着しているといわれています。歯周病を防ぐためには適切なデンタルケアを行う必要があり、その方法について説明します。

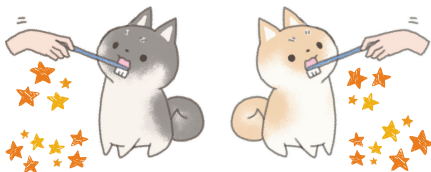


対 象：小学5年生～一般

受 講 料：1,000円

申込締切：3月29日（金）

定員
30名



5月11日(土)

講義・体験

パソコン講座

講義 10:00～12:00

「ワープロソフトで作成する文書 最初の一歩から」

講師：環境共生学類 教授 森 夏節

大学にはたくさんのパソコンがあり、1年生から大学院生まで多くの学生が利用しています。今回は、そんな最新のパソコン教室を会場に、初歩からの文書作りをテーマに実習授業を行います。

キーボードを見ないで打てるようになる練習から始め、ワープロソフトの基本的な機能を使って身近な素材をテーマにした文書の作成を目標にします。デジタル化された文書は保存して、似たような文書を作成するときには再利用できるのが大きな利点です。



対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：4月19日(金)

定員
30名



6月22日(土)

講 義

野生動物講座

講義 9:30～11:30

「都市周辺に暮らすヒグマの生態と正しい付き合い方」

講師：環境共生学類 教授 佐藤 喜和

北海道の豊かな自然を象徴するヒグマは、このところ生息数が増加し、分布が拡大しています。これまでの経験では考えられないような場所に出没したり、目撃されたりしています。自分の暮らす街にヒグマが出没すると思うと不安ですが、正しい知識を身につけて適切に対処すれば、闇雲に怖がる必要もありません。札幌市で行っている無人カメラを用いたモニタリング調査の結果をもとに、都市周辺で暮らすヒグマの生態や出没の原因について紹介し、今後の付き合い方について考えましょう。



対 象：小学5年生～一般

受 講 料：1,000円

申込締切：5月31日(金)

定員
30名



6月30日(日)

講義・見学

園芸学講座

講義 10:00～11:30

「花の見方・楽しみ方 ～初夏の百合が原公園で宿根草を楽しもう～」

講師：循環農学類 准教授 森 志郎

初夏、北海道のガーデンを楽しむのに最適な季節です。札幌市にある百合が原公園に伺い、宿根草の特徴や管理について紹介します。北海道で楽しめる宿根草は冬の寒さに耐えられる植物種に限られますが、そのことが北国らしいガーデンを形成します。乾燥が好きな植物や、日陰で元気な植物、日本人が改良した花々……。ピクニック気分で楽しく園内を歩きながら、植物の素顔をのぞいてみましょう。子どもから大人まで楽しめる初心者向けの講座です。

対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：6月10日(月)

入園料：大人(高校生以上) 130円

・中学生以下、65歳以上の方は証明書のご提示で無料となります。

・本講座は、現地集合、現地解散となります。

※交通費・入園料は個人負担となります。

定員
30名



7月6日(土)

講義

人と動物の素敵な関係講座Ⅱ

講義 9:30～11:30

「ペットの防災： 適切なしつけはこういう時にも役に立ちます」

講師：獣医保健看護学類 准教授 郡山 尚紀

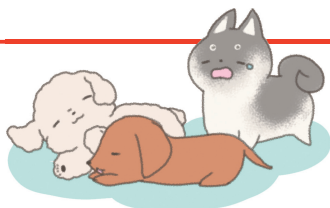
日本は火山国であり、地震や噴火、台風など自然災害が頻繁に起こる島です。このような地域に住んでいる限り、停電程度から避難を余儀なくされるケースまで想定しておく必要があります。また、伴侶動物であるペットとともに適切に避難し、避難所においてもトラブルなく生活する必要があります。ペットの命を守ることは、動物愛護の観点からだけでなく、社交性の高いペットであれば避難場所の癒しを提供することもできます。このように災害時の避難に備えた動物とのコミュニケーションおよび便利なトレーニングについてみんなで勉強しながら意見交換していきましょう。

対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：6月14日(金)

※ワンちゃんをお連れの方は、必ず予防接種証明書とクレートをご持参ください。なお、緊急性の高い持病のあるワンちゃん、ワクチン未接種のワンちゃんは、ワンちゃんの安全の為、ご参加いただけません。



定員
30名

7月14日(日)

講義・見学

円山動物園体験講座

講義 10:00～15:00

「熱帯を生きるゾウやオランウータンの 野生での暮らしを考える」

講師：環境共生学類 教授 金子 正美

2018年11月30日、円山動物園に4頭のアジアゾウがやってきました。このゾウたちは素晴らしい環境の中、専門の飼育員に育てられています。では、このゾウたちの野生での暮らしは、どうなのでしょう？今、マレーシアのボルネオ島では、油ヤシのプランテーションの開発などにより、ゾウの生息地が脅かされています。これにより、彼らに絶滅の危機が迫っていると同時に、人や農地への被害も増加しています。本講座では、ゾウやオランウータンの野生での生活を学び、生物多様性の保全について考えます。

対 象：小学5年生～一般

受 講 料：1,000円

申込締切：6月24日(月)

入 園 料：大人(高校生以上) 600円



・中学生以下、札幌市内に居住の65歳以上の方は証明書のご提示で無料となります。

・本講座は、現地集合、現地解散となります。

※交通費・入園料・昼食代は個人負担となります。

定員
30名



7月28日(日)

講義・体験

たのしい理科実験講座Ⅰ

講義1 9:00～10:30

「体のしくみを知ろう」

講師：獣医学類 教授 岩野 英知

みなさんは、小学校の理科の時間に「体のしくみ」を習っていると思います。本講座では、ある動物たちの本物の骨や筋肉、臓器などの標本(実物を腐らないようにしたもの)をよ～く観察しながら、体のしくみについてお話しします。また、私たち人間も動物たちと同じしくみで生きています。「生きていくということは、どういうことなのか？」を少しみんな考えてみたいと思います。楽しく学びましょう。

講義2 10:40～12:10

「アッと驚く身近な化学実験」

講師：循環農学類 教授 玉利 和弘

ペチュニアやツツジなどの草花、ナスやキャベツなどの野菜、食酢やふくらし粉、台所用洗剤や消毒用アルコールなど身のまわりにある色々な物質を用いて、手軽にそして安全に家庭でも行える化学実験に挑戦します。その実験を通して、きれいな色の変化や新たな物質の生成など、化学反応の“なぞ”をみんなで考えていきます。また、夏休みの自由研究としても残せるような「ものづくり」に関連させながら実験しましょう。

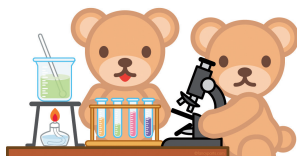
対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：7月8日(月)

※保護者同伴の場合、小学校低学年の方も受講いただけます。

定員
50名



8月3日(土)

講義・体験

たのしい理科実験講座Ⅱ

講義1 9:00～10:30

「プラスチックのリサイクル ～発泡スチロールでスタンプをつくろう～」

講師：環境共生学類 教授 押谷 一

お魚や冷凍食品を運ぶのに使われているプラスチックは発泡スチロールで、ジュースなどが入っているプラスチックなどとはちがいます。身の周りにどのようなプラスチックがあるのか、調べてみましょう。そして、発泡スチロールの性質を利用してスタンプをつくってみましょう。

講義2 10:40～12:10

「水を使った楽しい理科実験」

講師：環境共生学類 教授 中谷 暢丈

全ての生き物にかかせない水は、いろいろな物質を溶かしたり、運んだりするといった性質を持っています。また、普段食べている食品添加物を加えることで、水を手でつかめるようになります。暑い夏にぴったりの水を使った実験を通じて、こうした水の性質をたのしく体験しながら考えてみましょう。

対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：7月12日(金)

※保護者同伴の場合、小学校低学年の方も受講いただけます。

定員
50名



8月24日(土)

講義

人と動物の素敵な関係講座Ⅲ

講義1 9:00～11:00

「野生動物医学入門講座第4回 鳥類医学教育の現状&警戒すべき野鳥感染症」

講師：獣医保健看護学類 教授 浅川 満彦

獣医師は動物のことなら何でも知っているという誤解があります。しかし、もし、あなたが愛鳥家だとしたら、愛玩鳥を診てもらえる獣医さんが少ないことに疑念を抱かれるでしょう。逆にあなたは鳥が大嫌い、自宅の庭に集団でやってくる野鳥に苛立っています。病気の運び屋ではないかと心配し、近所の獣医さんに相談しますが、明確な回答が得られません。そもそも問題になる野鳥の名前すら知らないようです。これは獣医学教育に原因があります。まず、鳥類医学教育について、次いで野鳥感染症について概説します。

講義2 11:10～12:10

「犬や猫の献血 ～わんちゃんねこちゃんにも血液型があるって知ってますか?～」

講師：附属動物医療センター動物看護師 大橋 みゆき

人と同じように犬や猫にも輸血医療があります。みなさん、犬や猫に血液型があることはご存知ですか?その血液型の分類が人とは異なることはご存知ですか?献血のしくみや、輸血の方法など、動物看護師として輸血プログラムをわかりやすくお伝えします。

対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：8月2日(金)



定員
30名



8月31日(土)

講 義

人と動物の素敵な関係講座Ⅳ

講義 9:30～11:30

「人とペットの Quality of Life(QOL)を考える！」

講師：獣医保健看護学類 准教授 佐野 忠士

近年、我が国の高齢化は非常に進んでおり男女ともに平均寿命が80歳をゆうに超え、100歳寿命が目前と言われるようになってきています。動物の医療においても同様で、近年のペットの高齢化が目を見張るものがあります。高齢化に伴い生じる様々な問題は人も動物も同様であり、これからはより良い暮らしのために必要なことの理解が重要となります。本講座では動物の高齢化を中心に「老い」とその対策といった観点からより良い生活の維持、すなわち生活の質 (Quality of Life) について考えてみましょう。



対 象：小学5年生～一般
受 講 料：1,000円
申込締切：8月9日(金)

定員
30名



9月7日(土)

講 義

気象学講座

講義 10:00～11:30

「天気予報の見方と 防災・減災への取り組み」

講師：環境共生学類 准教授 馬場 賢治

何気なく見ている天気予報について、当たらない？週間予報に意味はあるのか？など、不満はありませんか？そんなみなさんが疑問に思うところを中心に解説を行い、天気予報の見方や有効な活用法を伝授したいと思います。

また、近年多発している気象災害についての紹介を行い、自己防衛として我々ができる防災・減災はどうすべきか？生き残るためにはどのように対処すべきか？等について解説を行います。

対 象：小学5年生～一般

受 講 料：1,000円

申込締切：8月16日(金)

※道民カレッジの指定講座となります。



定員
30名



9月28日(土)

講義・体験

ドローン講座

講義 9:00～13:00

「ドローンを飛ばして 空から大地をみてみよう」

講師：環境共生学類 教授 金子 正美

ドローンは近年、農業、防災、環境保全など、様々な分野で利用されてきています。酪農学園大学では、2008年に全国で最も早くドローンを導入し、米や小麦のモニタリング、エゾシカの足跡調査、湖沼における水鳥のカウントなど、特に農業と環境の分野で活用しています。本講座では、ドローンのしくみ、規制、活用事例を学ぶとともに、実際にドローンを飛ばし、写真、動画の撮影、さらにパソコンを用いて画像の処理を実習します。

対象：小学5年生～高校3年生

受講料：1,500円

申込締切：9月6日(金)

※保護者の方の見学は可能です。



定員
15名



10月19日(土)

講義・体験

人と動物の素敵な関係講座V

講義1 9:00～10:00

「ちょっと気になる動物のくすり ～人との違いと共通点～」

講師：附属動物医療センター薬剤師 城下 輪子

動物のお薬って人と何が違うの？目薬が私と同じ？私と同じ薬なのに飲む時間帯が違う？等の日常的な疑問をはじめ、人も動物も生活に欠かすことのできないお薬についてお話しします。

講義2 10:10～11:30

「動物薬剤師から学ぶ、 飲ませやすいおくすりの工夫」

講師：附属動物医療センター薬剤師 小林 絢

錠剤の分割など、普段、附属動物医療センター薬剤師が行っている業務を体験していただきます。

投薬にお困りの飼い主様、動物薬剤師のお仕事を体験してみたい方、どなたでもぜひご参加ください。

対象：小学5年生～一般

受講料：1,000円

申込締切：9月27日(金)



定員
30名



11月2日(土)

講 義

今日から役立つ食育講座

講義 10:00～12:00

「カラダとココロの健康ごはん ～スマートミール（健康な食事・食環境）を活用して～」

講師：食と健康学類 准教授 杉村 留美子

スマートミールとは健康を手助けする栄養バランスのとれた食事の通称です。昨年度、このスマートミールを提供する店舗を認証する新しい制度が始まりました。「食事をおいしく、バランスよく、主食・主菜・副菜は、健康な食事の第一歩」として設定されたスマートミール基準に沿って、毎日の食事を見直してみませんか。今日からできる食生活の改善についてお話しします。スマートミールのお弁当付きの講座です。

対 象：小学5年生～一般

受 講 料：2,000円

申込締切：10月11日（金）

※受講料にお弁当が含まれます。



定員
30名



11月 9日(土)
1月11日(土)

講義・運動

バキバキ筋トレ講座

2019年11月9日(土) 9:00～12:00

「スポーツで活躍するための筋トレ講座(第1回)」

2020年1月11日(土) 9:00～12:00

「スポーツで活躍するための筋トレ講座(第2回)」

講師：循環農学類 助教 柴田 啓介

スポーツに取り組む高校生のみなさん、正しい筋力トレーニングを実施できていますか？筋力トレーニングには、スポーツにおける競技力向上や障害予防効果があります。しかし、筋力トレーニングを実施しようと思っても、何をやったら良いのか、どのようにやったら良いのかわからない、もしくは今やっている方法で良いのか自信が持てないという人も多いのではないのでしょうか。本講座では、1回目に基礎レベル、2回目に発展レベルのトレーニングを行います。スポーツで活躍するための本格的な筋力トレーニングを実践してみませんか？(本講座は2日とも参加できる方が対象となります。)

対象：高校生

受講料：1,000円《全2回》

申込締切：10月18日(金)

※室内用運動靴をお持ちいただき、動きやすい服装でお越しください。

定員
20名



11月16日(土)

講義・運動

やさしい運動健康講座

講義 9:00～12:00

「測って動いて楽しい健康講座 ～体格・体組成と身体活動～」

講師：食と健康学類 准教授 山口 太一
学外講師 多賀 寿未代

体格・体組成（体脂肪率、筋肉量、骨密度など）は、日頃の食事と身体活動のバランスによって変わります。つまり、体格・体組成に問題があるということは食事と身体活動のバランスが崩れている可能性があるのです。そこで本講座では、体格・体組成を測定し、問題点を見つけるとともに、体格・体組成を良好にするために効率が良く、かつ楽しい身体活動をみなさんで実践しましょう。

対 象：小学5年生～一般

受 講 料：1,000円

申込締切：10月25日（金）

※室内用運動靴をお持ちいただき、動きやすい服装でお越しください。

定員
30名



12月7日(土)
12月8日(日)

講 義

獣医の卵たちによる勉強会

12月7日(土) 9:30～12:30

「爬虫類・鳥類を知ろう (前編)」

12月8日(日) 9:30～12:30

「爬虫類・鳥類を知ろう (後編)」

講師: 獣医寄生虫病学ユニット学生

2004年、本学附属動物病院(現・動物医療センター)に野生動物医学センター(WAMC)が設立されたことを機に、ここを拠点に活動する学生が愛護法対象の爬虫類・鳥類・哺乳類の分類・生態・保全などに関する公開勉強会をしております。講義の後にはWAMCで仮剥製にされた多数の標本の観察もあります。このような学生と市民との交流を通し、身近にWAMCがあることを実感して下さい幸いです。

対 象：小学5年生～一般
受 講 料：無料
申込締切：11月22日(金)



定員
50名



2020年
2月22日(土)

講 義

家庭菜園講座

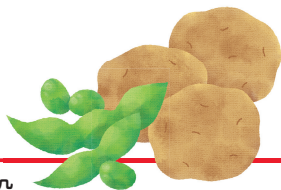
講義 9:30～11:30

「おいしいマメ類と ジャガイモの作り方」

講師：循環農学類 教授 義平 大樹

前半は家庭菜園の基本であるマメ類やジャガイモの栽培に関し、栽培管理の基本を再認識していただき、安定した収穫を目指すための講義を行います。

後半は、事前にいただいた質問にお答えし、家庭菜園に対する疑問にできる範囲でお答えいたします。



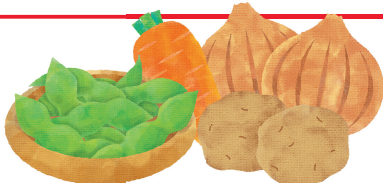
対 象：小学5年生～一般

受 講 料：1,000円

申込締切：2月3日(月)

※開講のご案内を送付する際に「質問カード」を同封いたしますので、家庭菜園に対する疑問をお寄せください。

定員
50名





お申し込み・お問い合わせ

1. **FAX**の場合は、添付の「市民公開講座 受講申込書」をご利用ください。
2. **はがき・メール**の場合は、下記項目をご記入の上、お申し込みください。
①申込講座名 ②郵便番号・住所 ③氏名（フリガナ）
④性別 ⑤生年月日・年齢 ⑥電話番号 ⑦E-mail
⑧道民カレッジ生の方は手帳番号
3. **ホームページ**からの場合は、
<https://exc.rakuno.ac.jp/regional/study.html>または、
以下のQRコードからアクセスし、申込フォームに必要な事項を明記の上お申し込みください。

〒069-8501 江別市文京台緑町582番地
酪農学園大学社会連携センター 地域連携課
TEL：011-388-4131
FAX：011-387-2805
E-mail：rg-ext@rakuno.ac.jp



- お申し込み受付後、有料講座の場合は約1ヶ月前、無料講座の場合は約10日前を目処に『**開講のご案内**』を送付いたします。
- 有料の講座につきましては、『**開講のご案内**』に**払込取扱票**を同封いたします。大変お手数ですが、所定の期日までに最寄りの郵便局にて受講料をお振り込みください（手数料無料）。なお、一度ご入金いただきました受講料は、いかなる場合にも返金できませんのでご了承ください。
- やむを得ない事情により、日時・講師および講義内容に変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。



お願い・注意事項

1. 受付は先着順となります。申込後、やむを得ず受講できなくなった場合には、事前にご連絡ください。
2. 受講者が一定の人数に達しない場合など、やむを得ない事情で開講できない場合がございます。
3. 講座風景を撮影し、ホームページ・印刷物等に使用させていただく場合があります。
4. キャンパス敷地内はすべて禁煙です。喫煙所の設置はありません。



会場までのアクセス



- JR札幌駅より函館本線（江別・岩見沢方面行）「普通」「快速いしかりライナー」に乗車、大森駅で下車。
- 新札幌バスターミナル（野幌・江別・岩見沢・南幌方面行）北レーン：JRバス10番乗り場、夕鉄バス12番乗り場より乗車。「とわの森三愛高校前」または「酪農学園大学前」で下車。
- お車、自転車でお越しの方は、『開講のご案内』に記載された指定の駐車場をご利用ください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



酪農学園大学はSDGsの達成に貢献していきます。

酪農学園大学社会連携センター 地域連携課
〒069-8501 江別市文京台緑町582番地

TEL : 011-388-4131 FAX:011-387-2805
E-mail : rg-ext@rakuno.ac.jp
URL : <https://exc.rakuno.ac.jp/regional.html>



酪農学園大学は、2014年度(公財)日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価において大学評価基準に適合していると認定されました。